

2025年2月4日

各 位

会 社 名 株式会社SANKYO
 代 表 者 名 代表取締役 石原明彦
 社 長
 (コード番号 6417 東証プライム)
 問 合 せ 先 専務執行役員 高橋博史
 管理本部長
 (TEL. 03-5778-7777)

2025年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月9日に公表いたしました2025年3月期通期業績予想及び2024年9月19日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2025年3月期 通期連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	180,000	61,000	62,000	42,000	191.48
今回発表予想 (B)	190,000	71,000	72,000	51,500	234.58
増減額 (B-A)	10,000	10,000	10,000	9,500	—
増減率 (%)	5.6	16.4	16.1	22.6	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	199,099	72,495	73,182	53,791	203.81

(2) 修正の理由

パチンコ機関連事業においては、スマートパチンコ機（以下、スマパチ）を対象としたゲーム性の拡充を商機と捉え、第3四半期以降、スマパチを中心としたラインナップで攻勢をかけ、順調に販売台数を伸ばしてきたものの、型式試験の適合状況や競合状況などを鑑み、今期投入を予定していた新規1タイトルを来期に延期させたことから、当初の販売台数計画247千台に対し223千台となる見込みです。一方、パチスロ機関連事業においては、スマートパチスロ機（以下、スマスロ）登場以降、当社グループのスマスロ人気が続いており、複数タイトルの増産ニーズに対応したことに加え、新機種販売も好調に推移したことから、当初の119千台を上回る131千台となる見込みとなりました。

以上の結果、パチンコ・パチスロのトータルでの遊技機販売台数は、概ね計画通りの台数であった一方、パチンコの主力機種やパチスロの増産機種を中心に販売単価が堅調に推移したこ

とに加え、補給機器関連事業におきましても、新紙幣への対応やスマート遊技機普及をきっかけに、パラーの設備更新需要が活発であったことから、上記の通り、売上高及び各利益が前回発表予想を上回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年9月19日発表)	—	40.00円	80.00円
今回予想	—	60.00円	100.00円
当期実績	40.00円	—	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	150.00円	50.00円	—

(注) 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期第2四半期末は当該株式分割前、2024年3月期末は当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮した場合の2024年3月期の年間配当金は、80円であります。

(2) 修正の理由

業績予想の修正に伴い、連結配当性向40%を目安とした配当方針に基づき期末配当予想を20円増配し、60円に修正いたします。これにより、1株当たりの年間配当予想は、第2四半期末配当40円と合わせ100円となります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上